

低線量CT肺がん検診のご案内

日本人の死因の第1位は悪性新生物（がん）です。
その中でも**肺がん死亡数**は、男女合わせて**第1位**です。
そのため、**早期発見・早期治療**が重要となります。

「厚生労働省2021年人口動態統計資料より」

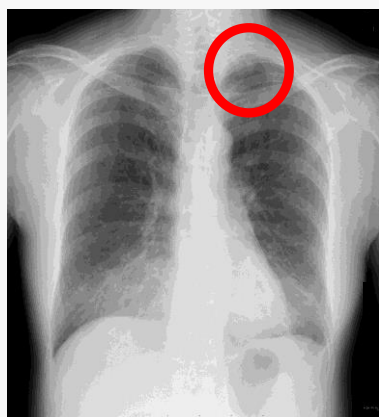
低線量CTとは？

従来のCT検査と比べて「**被ばく線量を減らした**」CT検査のことです。従来のCTより画質は劣りますが、陰影の有無は十分に診断が可能という研究結果が出されています。

（従来のCTの被ばく線量の**約10分の1**）

胸部レントゲン検査との違いは？

胸部レントゲン検査では、隣り合う臓器や骨が重なり合うことにより、小さな肺がんを見つけることが困難な場合がありますが、CT検査では小さくより早い時期の肺がんを発見できます。



胸部レントゲン画像



胸部CT画像

推奨とされる対象者

- 50歳以上の方
- 喫煙者、喫煙歴のある方
- 近親者に肺がんになった方がいる方

ただし、以下の方々については**対象外**とさせていただきます。

※肺がんの治療中の方・肺がんの手術後の方、肺がんの疑いで経過観察中の方

【お問い合わせ】 浅香山病院 一般科受付 072-229-4882（代表）

必ずお読みになってください

低線量CT肺がん検診を受診される方へ

1.低線量CTによる肺がん検診の目的

低線量CT肺がん検診の目的は、肺がんを早期発見することです。

2.推奨とされる対象者

- ・50歳以上の方
- ・喫煙する方、以前に喫煙していた方
- ・近親者に肺がんになった方がいる方

※ただし、以下の方々については対象外とさせていただきます。

- ・肺がんの疑いで経過観察中の方
- ・肺がんの治療中の方
- ・肺がんの手術後の方

3.低線量CT肺がん検診の内容

コンピュータ断層装置（CT）を用いて被ばく量を低減させて（診療検査時の10分の1）、肺全体を細かく撮影します。撮影された画像を放射線医が読影後、呼吸器内科医より結果説明を行います。

結果説明のために1週間後の予約を取得していただきます。

4.低線量CT肺がん検診の費用 【11,000円（税込み）】

費用は全額自費です。精密検査が必要と診断された場合は、以後の診療は健康保険適用されます。

5.低線量CT肺がん検診により期待される利益

検診によって肺がんが早期に発見され、早期に適切な治療を受けることができ、生存期間を延ばすことができる可能性があります。

6.低線量CT肺がん検診により起こりうる不利益

- ① 検診で異常が見つかったとしても、結果的に肺がんではないこともあります。喫煙歴のある人にこの検診を行うと、3～6割の人に何らかの「異常な影」が見つかることが報告されています。「異常な影」の9割以上は肺がんではありませんが、肺がんと非常にまぎらわしいものがあります。そこで、肺がんか否かを診断するために精密検査（気管支鏡下生検、経皮肺針生検、胸腔鏡生検など）が必要となることもあります。この場合、実際に肺がんではないのに、検診を受けなければ感じずにすんだ「肺がんだったらどうしよう」といった不安を抱える可能性や、必要の無かった精密検査を受ける可能性、また精密検査による合併症が生じる可能性があります。
- ② 将来的にあなたの生命に影響を及ぼさないような、発育の非常に遅い肺がんが発見される可能性があります。
- ③ 低線量とはいっても、放射線被ばくが無いわけではありませんが、低線量CT肺がん検診を受けたことにより、新たにがんが発生したという報告はありません。

7.肺がん以外の病気が発見される可能性

肺がん以外の呼吸器の病気（肺気腫、間質性肺炎など）や撮影範囲に含まれる肺以外の臓器（肝臓、心臓、乳房、大動脈、甲状腺、腎臓など）の病気が発見される可能性があります。

8.その他重要事項

- ① 検診の結果が異常なしであっても、今後肺がんにならないというわけではありません。
- ② 進行の早い肺がんの場合、次回の検診までに自覚症状で見つかることもあります。太い気管支に発生する肺門型肺がんや、進行が非常に早い小細胞肺がんなど、低線量CT肺がん検診では発見されにくい肺がんもあります。
- ③ 肺がん以外の病気を発見することを目的とした検診ではありません。

9.お申し込み方法

- ・実施日時…8：30～11：30、13：00～15：30（月～金）
8：30～11：00（土曜日） ※祝日・12/30～1/3を除く
- ・事前のご予約は不要です。実施時間内にメディカルタワー受付までお越しください。
なお、ご来院いただいた当日に検査を実施いたしますが、結果のご説明は1週間後（要予約）となります。